

日時

2019年3月9日(土) 13:20~17:20

会場

東京工業大学 デジタル多目的ホール
(西9号館W922会場)

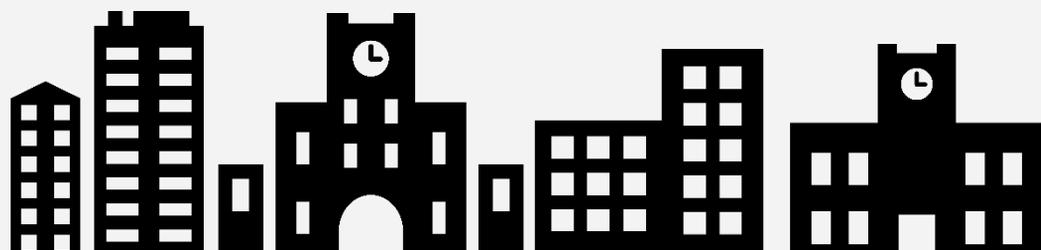
研究成果最大化の圧力が今、日本の研究力を圧迫している。
研究に不可欠な無駄・あそび・非効率を取り戻し、研究者が人目を
気にせず好きなだけ研究に没頭する環境を作るために…

我々は今、何をすべきか。

プログラム

- 13:20 開会の挨拶：馬場 俊彦（応物学会副会長、横浜国大）
- 13:25 趣旨説明：堂免 恵（インダストリアルチャプター、湧志創造）
- 13:35 「何故青色LEDは日本で生まれたか」 天野 浩（名古屋大）
- 14:05 「アメリカの強み、日本の強み」 村山 斉（カブリ研究機構）
- 14:35 「大学の研究力と研究環境」 大野 英男（東北大）
- 15:05~15:20（休憩）
- 15:20 「日本の研究力向上について」 磯谷 桂介（文科省）
- 15:55 パネルディスカッション：講演者全員
（司会）末光 眞希（インダストリアルチャプター、東北大）
- 17:10 パネルディスカッションまとめ：末光 眞希
- 17:15 閉会の挨拶：堂免 恵

主催：公益社団法人応用物理学会インダストリアルチャプター産学協働グループ
問合せ先：公益社団法人 応用物理学会事務局
Tel: 03-3828-7721, Fax: 03-3823-1810, email: meeting@jsap.or.jp



研究者を幸せにする環境とは
— 日本の研究力を最大化するために —